

「成年後見制度って何？」令和3年度志木市成年後見制度利用促進事業

障がい者理解促進事業講演会兼要援護高齢者等支援ネットワーク会議講演会 アンケート

動画視聴回数161回、アンケート回答数：6名

問1 アンケート回答者の年代

40歳代3名、50歳代2名、70歳代1名

問2 視聴理由

- 1 後見制度について勉強したいから 2名
- 2 任意後見制度について勉強したいから 3名
- 3 市民後見人について興味があるから 1名
- 4 認知症の家族や知人がいるから 2名
- 5 障がいのある家族や知人がいるから 1名
- 6 障がいに関する理解を深めたいから 2名
- 7 地域の見守りネットワークに関して関心があるから 2名
- 8 その他（市民後見人の研修として視聴）1名

問3 理解の状況

理解できた 2名、おおむね理解できた 3名、未記入 1名

問4 講演会全体についての感想

- ・事例も交えての話だったのでわかりやすかった。
- ・成年後見制度について初めて内容を聞きましたが理解を深められた。資料があるとよかった。
- ・とてもよいお話でした。
- ・パワーポイントを利用するともっとわかりやすかったと思う。資料を手元に置かないと内容が理解しにくい。
- ・大変わかりやすい講義でした。多くの方が利用できる環境になるとよい。
- ・成年後見制度を見直すよい機会となった。
- ・現実には制度の決め事どおりにはいかない。どうしているのだろうか？

問5 成年後見制度を利用したいと思ったこと、利用したことはあるか？どのような時か？

- ・本人の判断能力が低下し、周囲に迷惑はかけていないものの（心配はさせているが）本人の生活基盤が崩れ始めている人に制度の活用を進めているところです。
- ・まだそのような立場になっていないので考えていない。
- ・いずれ利用するようになるかもしれません。
- ・今のところ利用予定なし
- ・なしです。

問6 今後、後見制度について勉強したい内容や期待すること等

- ・必要と思われる人に制度の説明をし、利用に結びつけることは難しいと感じている。効果的な説明の仕方、その後の関わりでの好事例や苦労した点など、依頼から契約利用にいたるまでの事例を多く聞きたい。仕事上頻繁に使う制度ではないため、人の経験を聞くことと教科書的な知識を積み上げて、いざというときに対応できるようにしたい。
- ・利用した人のよかった点や注意すべき点の実体験を聞いてみたい。
- ・愚行権をもっとわかりやすく説明してくれたらもっとよかった。1例ではわかりにくい。
- ・市民後見人がもっと増えることを期待したい
- ・今のところありません。
- ・後見制度についての勉強は実務につきる。実務を通して理解が深まる。法曹界の成年後見制度と福祉の世界の成年後見制度のギャップ？課題がある。